

「光の道」構想に関する意見

意見提出元	個人
意見項目	意見内容
<p>1. 超高速ブロードバンド基盤の未整備エリア(約10%の世帯)における基盤整備の在り方についてどのように考えるか。</p>	<p>利用者の意思に関係なく政策で強制的に光通信を使わなければならなくなることは反対です。</p> <p>従来の電話のように緊急連絡や安否確認のためといった真に必要な用途があれば、強制的にしなくても国民はみんな光通信を引くと思います。</p> <p>確かに光通信は便利なものですが、それを無理やり押し付けるのはいかがだと思います。ましてや工事費用や立会いといった利用者の負担が必要となればみんな納得できないと思います。</p> <p>真に国民全員が必要な通信とは何かしっかり考えて議論していただくようお願いします。</p>
<p>2. 超高速ブロードバンドの利用率(約30%)を向上させるためには、低廉な料金で利用可能となるように、事業者間の公正競争を一層活性化することが適当と考えられるが、NTTの組織形態の在り方も含め、この点についてどのように考えるか。</p>	<p>光通信を中心とした超高速ブロードバンド通信の利用料金が安くなれば、もっと利用率は上がると思いますが、その料金の誰が負担するのでしょうか。</p> <p>NTTやKDDIの事業者がそれを負担できるのでしょうか。1民間企業だけでは無理だと思います。それこそ日本航空の二の舞になってしまうのではないのでしょうか</p> <p>そうすると料金は政府が税金を使って負担することとなります。税金は国民が負担することとなりますが、そこまでして光通信の利用率を上げる必要があるのでしょうか。使わない人、使えない人には従来のアナログ通信でも良いのではないのでしょうか。</p> <p>その辺りをしっかり議論していただくようお願いします。</p>